

追悼 — 小野 喜啓氏逝去

セルロイド産業文化研究会会長 松尾 和彦

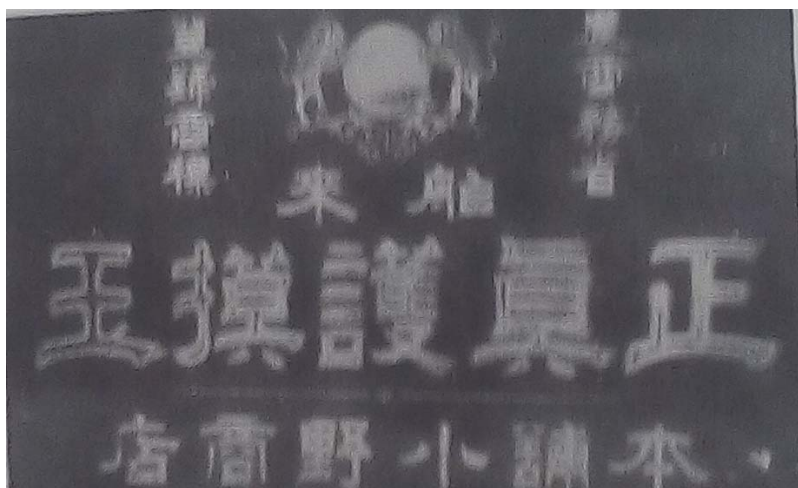
セルロイド業界の重鎮で当セルロイド産業文化研究会にも大変に尽力していただきました小野 喜啓氏が、去る 2026 年 4 月 30 日に 87 歳にて逝去なされました。

小野氏が長く代表を務められました(株)小野由は、1885 年小野 由松氏が大阪市東区久太郎町に於いて大和屋の屋号で創業しました。

1908 年には小野 由蔵氏が(株)小野由と改名してドイツからセルロイド生地を輸入して「舶来正真護謨玉」という名称で模造珊瑚玉を製造します。

小野 由蔵氏

正真護謨玉の看板



1920 年になり大日本セルロイド(株)(ダイセル化学工業)の設立に伴い有限会社小野由商店を設立して代理店としてセルロイド生地の販売を行うようになります。

1931 年には小野由セルロイド(株)を設立します。

このように小野由(株)は我が国セルロイド業界先駆ける的存在で、1977 年より 2011 年まで代表取締役を務めました小野 喜啓氏は、関西セルロイド・プラスチック協同組合の理事及び理事長を長く務めるなどセルロイド業界の重鎮的存在で、セルロイド産業文化研究会においても理事として尽力していただきました。

さわやか交流会においても進行役、講師、呼びかけ役、締め挨拶などを担当していただき、お人柄同様の穏やかでユーモアのある話しぶりで場を和ませて下さいました。

葬儀もご本人の強い遺志により身内だけで行われたとのこと。この辺りからも慎み深いお人柄を感じ取ることが出来ます。

今回の報せを聞いて改めて故人の偉大さを思い知ることとなりました。

小野喜啓様、どうぞ天国よりセルロイドの、そしてセルロイド産業文化研究会の今後を見守り下さい。本当に今までありがとうございました。感謝の気持ちで一杯です。僭越ながらセルロイド産業文化研究会の関係者および同氏を知る方々を代表して追悼の辞をささげます。